

平成29年台風第5号における石川県小松市の水防活動

○概要

小松市水防団は、平成29年8月8日、台風第5号の影響に伴う集中豪雨に際し、小松市水防団員42名が出動。市内では、1時間雨量37mmを観測する豪雨により急速に水位上昇（1時間に約1.9m）し、河川が増水した。避難勧告が発令され氾濫危険水位を超える危険な状況の中、堤防への土のう積みを行い人的被害の軽減のため活動した。

活動時間	出動延人数	主な活動内容
8/8 約3時間	42名	土のう積み (1,350袋)



小松市消防団長
北出 隆一

小松市水防団では一級河川の梯川を有しており、毎年防災訓練及び水防区域パトロールを行っています。今回の台風5号では梯川増水の初期段階で全18個分団を車庫待機させ、警戒活動、土嚢作成及び設置を行うことで被害を出さずに小松市民の安全安心を確保できたのではないかと思います。